

三井住友・DC 新興国株式インデックスファンド

1. つみたて NISA に適していると考えられる理由は以下の通りです。

- (1) 投資対象は新興国 24 カ国(2017 年 8 月末現在)となっており、多くの国、通貨、および企業に分散されています。一般的に新興国株式は先進国株式に比べて値動きが相対的に大きくなる傾向がありますが、長期的には新興国経済の成長に連動した安定的な運用が期待できるため。
- (2) 代表的な指数に連動する投資成果を目指すことから、値動きやその要因に関する情報を得やすいため。
- (3) 信託報酬率が低廉であり、長期運用に適していると考えられるため。

2. 次のようなお客さまに適しています。

一般的に新興国株式は先進国株式に比べて期待収益率が高い分、値動きが大きくなる傾向がありますので、リスク許容度が相対的に高いお客さまに適していると考えられます。ただ前述の通り、他の資産と併せ持つことで、より大きな分散投資効果も期待されます。従いまして、リスク許容度が相対的に高く長期の投資期間を前提にされているお客さま、先進国以外のより幅広い投資機会を求めるお客さまなどに適している商品と考えられます。

3. 当ファンドは長期に積立てを行うことで、時間分散の効果により、投資時期による影響を受けにくくなります。

詳しくはファンド詳細ページをご覧ください。

http://www.smam-jp.com/fund/top/1214706_1551.html

以上